



八江萩名所畵（河野英男収集資料285）

文書館資料で
旅する山口県

防長紀行

✳️ 17

名所 ⑪

いろいろな観光冊子

《冊子状の観光資料》

観光する場所を知る際に役立つのは、観光地について紹介している記事や地域を俯瞰する地図などを掲載したガイドブックです。当館は観光地や景勝地について記載した資料を多く所蔵していますが、そのなかでも冊子状になっている資料をいくつか紹介します。

上写真は、「八江萩名所畵」(河野英男収集資料285)です。縦15.7cm×横11.5cmの手のひら位のサイズで全6巻と付録が1巻あり、帙でまとめられています。著者は萩藩士木梨恒亮ですが、安政2年(1855)10月に起こった大地震により亡くなり、発刊にはあたりませんでした。後に同藩士の山縣篤蔵が補訂して明治25年(1892)11月1日に刊行しました。

萩の名所を、春夏秋冬の項目を立てて発行しており、内容は、1巻は春之部、長門国・萩・阿武郡の地名の起源について、萩城を中心として周囲の主要建物について等。2巻・3巻は夏之部、萩の南部

山治い地方。4巻・5巻は秋之部、金谷・橋本・浜崎方面。6巻は冬之部、松本・越ヶ浜方面が描かれています。附録には新明倫館・好生館・姥倉掘割について詳細に記載されています。

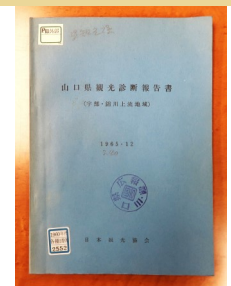
《明治の観光冊子》

「山口名勝旧蹟図誌」は、明治26年(1893)～明治27年頃に近藤清石が著した、山口県の名所や旧跡を描いた地誌です。宮川博古堂(宮川臣吉が山口中

市で営む書店)から出版され、大内氏関連をはじめとする歴史的景観や遺跡が詳細に記録・図解されており、今日では地域の歴史研究における重要な資料となっています。正篇、続篇、次篇で構成されています。



山口名勝旧蹟図誌
(吉田障堂文庫771)



山口県観光診断報告書
(宇部・錦川上流地域)
(1960年代各種団体
2552)

日本観光協会が調査員を派遣して行った観光地診断の結果をとりまとめた報告書です。診断対象の地域はいずれも工業都市であること、工業関連地区の周辺地域です。対象地域の現状からはじまり、西中国地方観光圏からみた観光ルートの策定、各地域の観光開発に対する基本的な構想、開発についての調査員からの助言が図を交えつつまとめられています。

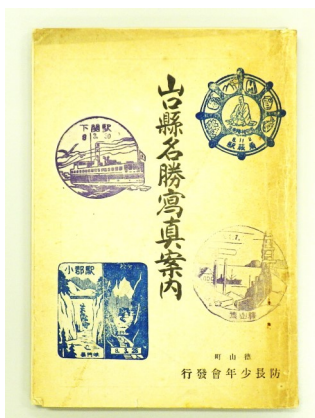
《昭和の観光冊子》

「趣味の山口」(御園生文庫411)は、従来の「山口案内」の非芸術的表現から脱却するために、執筆刊行されました。編集は防長史談会の、御園生翁甫、小川五郎、石川卓美の3名です。内容は山口に関する民謡、写真、詩、史跡紹介、名勝由来、物語などで、巻末には山口の史跡名勝を巡覧できる行程表及び各交通機関の運賃表が掲載されています。

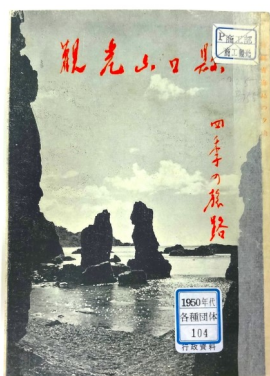


趣味の山口
(御園生文庫411)

「山口県名勝写真案内」(一般郷土史料B151)は、徳山防長少年会が編集、昭和9年(1934)2月25日に発行しました。多色刷りで表と裏の表紙に駅印があしらわれています。山口県の名勝が写真で紹介され、名勝所在地および写真掲載数は144景に及びます。写真は地域ごとに載せられており、その地域ごとに有名な商店や旅館の広告が複数頁分掲載されています。広告の多さと編集後記から、広告収入で発行されたことがうかがえます。



山口県名勝写真案内
(一般郷土史料B151)



観光山口県四季の旅路
(1950年代各種団体104)

「観光山口県四季の旅路」(1950年代各種団体104)は、県の観光事業の発展を願うとともに、観光地の紹介宣伝の一助とするために山口県議会事務局と山口県観光協会が昭和25年6月15日に編集発行しました。

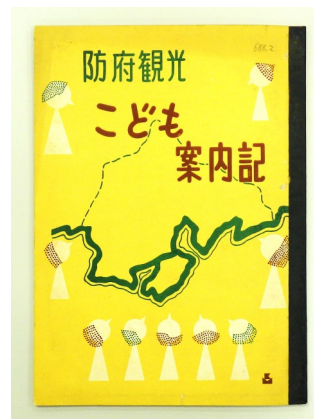
山口県の名物、山岳や温泉、伝説や歌謡等を県内の各地域ごとに紹介しています。特徴的なのは、観光バス「防長号マイクの旅」という項で、実際にバスガイドが案内しているかのように話し言葉で書かれています。巻末には昭和25年時の国指定史跡名勝天然記念物一覧、国宝一覧、国宝の中から抽出された国宝建造物一覧が掲載されています。

《風変わりな観光冊子》

「ふくと下関」(1930年代市町村61)は、亀山八幡宮の近くに「河豚の銅像」が建立されたことを機とするともに、伊藤春外套が昭和10年10月22日、小倉放送局の依頼により、「河豚を語る」と題して放送した講演が、「懇切微細を極む」るものであったことから、下関観光協会の依頼により、伊藤春外套が講演草稿に加筆修正したものです。内容は、ふぐの歴史、相場、学問的にみたふぐ、呼称の考察、関連する歴史人や文芸、毒、料理等、下関市とふぐについて様々なテーマを網羅しています。巻末にはふぐに関する俳句集が採録されています。冊子内の広告は亀の甲煎餅の江戸金や下関料理組合等、全て下関市内の店です。



ふくと下関
(1930年代市町村61)



防府観光こども案内
(一般郷土史料B164)

「防府観光こども案内」(一般郷土史料B164)は、昭和30年9月に防府市観光協会が発行しました。こども向けに作られた観光冊子で、防府市の主要な観光地を紹介しています。見開き頁に防府観光案内図があり、冊子内で紹介している施設が赤字で表記されています。巻末にはメモ欄が数頁あり、書き込みができるようになっています。裏表紙には学年と名前の記入枠があり、児童生徒向けの冊子です。